



食材費高騰の影響を受ける 学校給食費に対する保護者負担を軽減します

大府市は、食材費高騰の影響を受けている学校給食の食材費について、保護者が負担する学校給食費の値上げが必要とされる状況においても、生活費の負担が増している保護者の負担軽減を図るため、現在の学校給食費を据置きとし、不足する食材費を公費で負担します。

今後も、食材費高騰が学校給食に与える影響を注視し、学校給食の質や量を落とすことなく、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう対応してまいります。

■負担軽減の概要

学校給食費の単価（小学校：250円 中学校：290円）のうち、約半額は、（公財）愛知県学校給食会から納品する主食（米・パン・麺）、牛乳、冷凍食品となりますが、当該物資については、年間契約で単価を決めているため、単価の変動はありません。

（公財）愛知県学校給食会から納品する物資以外については、令和3年度と令和4年度の価格を比較したところ、物資全体の平均値で約7%増額していると試算しました。

以上のような状況から学校給食費の値上げ分の費用を試算すると、1食当たり約10円の値上げが必要となる試算となりました。

この値上げ分の費用に対して、令和4年度末（令和5年3月）までに必要となる食数分の費用を公費で負担します。

■補正予算額

5,860,000円

【問い合わせ先】

大府市教育委員会学校教育課

担当：坂野 晴仁（ばんの はるひと）

電話：0562-45-3332 FAX：0562-44-0020 メール：gakkyo@city.obu.lg